

件名	救急医療について
受付日	令和7年3月31日
ご意見・ご提案の概要	<p>岐阜県内における郡部や山間部においても救急医療のアクセスが向上するよう、ドローンや無人航空機を活用した医療資源の搬送システムの導入を検討してほしい。</p> <p>また、地域間での連携を強化し、搬送先の医療機関の負担を分散させるための体制構築を進めてほしい。県内の救急医療施設を増設し、既存施設の設備・体制を充実させ、特に夜間・休日における救急患者の受け入れ態勢を強化してほしい。</p> <p>さらに、適切な病院に迅速に搬送できるよう、県内の救急医療機関や関連機関との情報共有を強化して、リアルタイムで医療機関の空き状況や患者の病状情報を共有するシステムを導入してはどうか。</p>
県の考え方	<p>本県では平成23年から岐阜県ドクターヘリの運航を行っており、救急患者の早期治療着手と広域的な患者の搬送により山間部等の地域医療格差の是正を図っております。</p> <p>また、県内の救急医療機関に対しては、設備整備等に関する支援を行っており、体制の充実を図っております。</p> <p>さらに、県内の救急医療機関や消防機関との連携強化のために、平成26年からぎふ救急ネットを導入しており、救急医療機関の受入可否の状況が、リアルタイムで消防機関に分かる体制を構築しております。</p> <p>今後も、県内の救急医療体制の状況を注視しながら、体制整備に努めてまいります。</p>
担当課	健康福祉部 医療整備課